

# 渋谷：人が風景をつくる

これから二十年、渋谷駅を中心とした街区が大きく様変わりする、  
あたらしまちづくりが始まっています。  
私たちが知っている渋谷の風景はまったく別なものになってしまうのでしょうか。  
今、渋谷はとても大切な時を迎えています。

shibuya1000は、

アートを初めとしたさまざまなクリエイターの表現を通じて、  
渋谷の魅力を発見し、発信しています。  
そしてこれからも、刻々と変わる渋谷の風景を、  
毎年毎年見つめ直してゆきたいと考えています。

同じひとつの街なみでも、人によって風景が違って見えてきます。  
10人いれば、10の風景。1000人いれば1000の風景があるのです。  
渋谷が大きく変わる今だからこそ、みんなでその風景を考えたい。  
渋谷は人が風景をつくる——わたしたちはそう信じています。

shibuya  
1000

- 名称 shibuya1000 —アーバン・エキスポ 2011—
- 開催期間 2011年2月5日(土)～13日(日)
- 開催時間 全日10:30～19:00 常設展示に関しては、始発から終電まで
- 主催 shibuya1000実行委員会
- 共催 東京急行電鉄株式会社/東京メトロ
- 会場 渋谷駅地下コンコース内 他
- 入場料 無料
- 協賛 東急不動産株式会社/東日本旅客鉄道株式会社/鹿島建設株式会社  
NHK営業サービス株式会社/清水建設株式会社/東京電力株式会社  
株式会社日建設計/株式会社日本設計/三井不動産株式会社/三菱地所株式会社  
東急バス株式会社/学校法人文化学園/株式会社ヤクルト本社/理工事務機株式会社  
株式会社ロフトワーク/大成建設株式会社 (順不同)
- 後援 国土交通省/東京都/渋谷区/独立行政法人都市再生機構  
財団法人民間都市開発推進機構/社団法人土木学会/社団法人日本建築学会  
社団法人日本都市計画学会/社団法人日本建築家協会  
特定非営利活動法人日本都市計画家協会  
特定非営利活動法人渋谷・青山環境景観整備機構/東京商工会議所渋谷支部  
(順不同)

- 協力 エプソン販売株式会社
- サポーター 株式会社久米設計/株式会社ケン・コーポレーション  
パシフィックコンサルタンツ株式会社 (順不同)
- 実行委員会  
実行委員長 内藤廣(建築家/東京大学副学長)  
副委員長 井口典夫(青山学院大学社会学部研究センター所長・教授)  
大西賢治(渋谷道玄坂商店街振興組理事長)  
岸井隆幸(日本大学理工学部教授) (50音順)
- 委員 ◎川添善行(東京大学大学院助教)、小林博人(慶應義塾大学大学院准教授)  
友田博通(昭和女子大学教授)、新目忍(aratame.jp代表)、辻香(design  
workshop studio代表)、中尾益日(株式会社NHKエンタープライズ  
エグゼクティブ・プロデューサー)、依田育也(東京急行電鉄株式会社課長)  
中野宏詩(東京地下鉄株式会社課長)、鈴木万寿夫(東日本旅客鉄道株式会社課長)  
(◎代表幹事、順不同)
- 事務局 株式会社アバンアソシエイツ  
デザイン: 新目忍 / 編集協力: 高木伸哉、三友奈々



shibuya1000  
URBAN EXPO 2011  
02.05[SAT]→02.13[SUN]

変わりゆく渋谷、クリエイター  
たちが作りだす2011年の風景。

会場 渋谷駅地下コンコース内 他  
開催時間 10:30-19:00 入場無料  
主催 shibuya1000 実行委員会  
共催 東京急行電鉄株式会社/東京メトロ  
<http://www.shibuya1000.jp>



**A** チェンジ「渋谷の街イメージ」

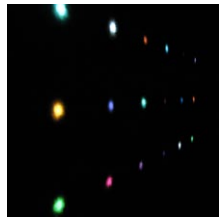
昭和女子大学 友田博通研究室



渋谷の街は2009年調査で、社会人男性は表参道と並んで一番好き、社会人女性は下北沢・自由ヶ丘より嫌い、女子大は新宿・秋葉原と並んで一番嫌いだと答えていました。渋谷のイメージ向上のため、センター街と桜丘でのイベントを計画、今年はこの2つの試みを映像と模型を使って紹介します。

**A** light on voice of shibuya

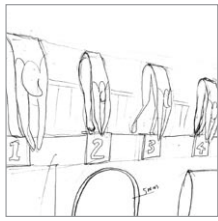
梅木 隆



シブヤに来ると多種多様な人となれ違い、複雑に交錯する声聞こえます。それらの声は、まるで色鮮やかなシブヤの光に同調しているように聞こえてきます。その経験をもとに、色鮮やかなイメージで聞こえてくる声の存在を光に変換し、視覚化したいと思います。

**A** レディース ゴー

北川 純



shibuya1000HALLをスイミングプールに見立てました。見上げるとスタート飛び込み台が見えます。各コーナーの上に選手が立ち、スタートの姿勢をとりまわります。静寂の中、スターターの声が会場に響き渡ります。『位置についてよ〜い』…その緊張の瞬間を視覚化しました。

**A** 渋谷の顔

鈴木一成



渋谷中央商店街の人々のポートレート。渋谷が集まっている人達だけが渋谷の街を彩っているのではなく、渋谷で彼等を迎える人達がいるから渋谷って街が彩られているのである。

**A** 「月刊 風とロック」シブヤ選

前内道彦 (風とロック)



渋谷区を根拠に活動するクリエイティブディレクター前内道彦が、超多忙なか、自ら撮影・編集・発行する「完全自腹」のフリーペーパー「月刊 風とロック」。その莫大な写真の中から前内自身がセレクトした「シブヤ選」です。『月刊風とロック』は、タワーレコード渋谷店、リブ渋谷店などで無料配布中。

**D** shibuya1000×loftwork 渋谷1000人顔-シブヤビト-

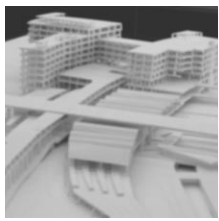
グラフィック部門



ともだちのともだち (eggberlin) PEOPLE IN THIS DAYS (Nemoto Naomi) ゆめみる渋谷 (平野 淳) 渋谷女子 -shibuyajoshi- (まなぶ 香織) Made in Shibuya (柳) ガールズ (テラダヒデジ) HAND (おおが きなこ) Where are you going? (kota) クロスロード (小枝) 渋谷の人:「マフラー編」 (来音) KONNICHIWA (MADE IN 2F) COLORS (matsuchi) Wildflower (サトウミユキ) 傍観。 (オカジマサエ) 【ノイズ】 (morisu maki) ひとごみごみ (カネオカオナオ) ふわり。 (かながわしんすけ) シブヤのヒト (Oinker's Art) ひとそれぞれのしあわせ (Goonana) Emotionalism SBY mix (フナバシリナ) IRON PATROL TEAM (ハマタミノル) Crossroad - 辻 - (Saki Ho) MOVE (しんじろう) 「もっときれいにかわいたりたい」 (Takako) 通勤より (寺田 めぐみ) 彼らには楽しいモノがある (開業 智治) ニオオオオオ (SHIBUYA 装備 (BODYCOO) 街歩きのため (hossy nakkie) 握手 (k-ju)

**A** うつりかわり 渋谷駅の変遷02

昭和女子大学 田村圭介研究室



渋谷駅125年の形の変遷を、30コほどの模型とパネルでたどる。1日240万人の乗降者をもつ渋谷駅はどのように時代を映しながらその形態を変えてきたのだろうか。

**A** shibuya1000湯

国士館大学 国広ジョージ研究室×渋谷浴場組合



日々変わり行く渋谷が変わらないよさを持つ銭湯という文化を伝えたい。時代の変化を受けつつ、銭湯はその姿を残している。このイベントを通して、銭湯の文化、独特な社交空間を発見してもらい、shibuya1000湯が文化の再発見のキッカケになることを目指す。

**A** 渋谷倉庫

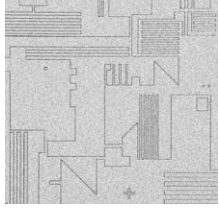
久村 卓



渋谷再発掘調査中。

**E** TAPE SCAPE

野口一将



マスキングテープを使って、地下歩道の壁に一定期間存在する絵を描く。

**tour** 渋谷駅周辺ウォーキングツアー

日本建築家協会 関東甲信越支部 渋谷地域会



あまり目にする機会がない場所、気付かずにいる場所を巡るウォーキングツアーを計画しています。いつもと違う目線で渋谷駅を見つめて、これからの渋谷駅について語り合えればと思います。

**tour** しぶやコンシェルジュ「ガイドツアー&渋谷検定」

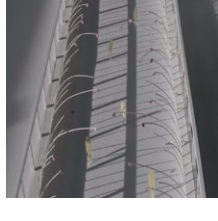
「しぶやコンシェルジュ」の会



渋谷の街は、賑わいの中で街自体が商品のように消費され、価値ある資産が埋もれている。ガイドツアーは、多様な地域資源を持つ渋谷の特性を学び、見る・知る・愛する気持ちで「醸成し安心安全のまちづくりを目指す。」「渋谷検定」は、渋谷の達人として認定し表彰する。

**C** ブックつり〜

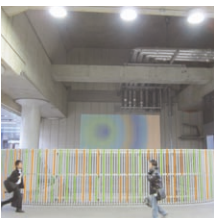
昭和女子大学 杉浦久子研究室+suginoco



渋谷の文化発信地から本を集め、その空間を演出することで、自由通路に新たな名所を出現させる。そこに集まった本は多種多様なものとなり、現在の渋谷を象徴するものとなる。人との関わりが希薄な印象を持たれがちな渋谷で、本により人と人とを繋げるきっかけの場をつくる。

**B** シブヤのカタチ3.0 シブヤのフロー

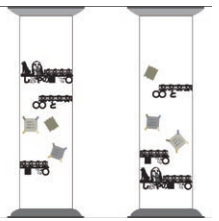
慶應義塾大学 小林博人研究室



人がさわることによって向きを変えるフィンを設置することで「人の流れ」の痕跡を残す。壁面に投影される映像は通行人に反応し色や形が変化する。渋谷は常に変化・更新している街であるが、人々の移動によって次々と形を変えるこの作品によって、渋谷のダイナミズムがみえてくる。

**B** しぶやで 物語

武藤亜希子



「渋谷の思い出」について、個々の小さな話を集め、渋谷のシンボリックな建築物や風景などをシルエットにしたものと展示。渋谷に関わる人々の個々の様々な思い出を、駅を通する人、見る人の中から引き出せる場を制作。通する人の数だけ生まれる、記憶の中の渋谷の物語。

**fashion** New Creators Collection 2/5-2/6

文化ファッション大学院大学(BFGU) ファッションデザインコース 院生 文化ファッションインキュベーション(渋谷区文化総合センター大和田11階)



BFGUファッションデザインコース院生による修了作品から選抜された11人のクリエイターによる22体の作品をエキシビジョン形式で発表。自ら企画したコンセプトにもとづき作品を制作し、オリジナルを追究したニュークリエイションを提案。フューチャリスティックな才能にふれてみてください。

**music** ひびけ! ぼくたちわたしたちの渋谷!

3月下旬予定 ティンマシクリエイティブ株式会社



渋谷を拠点に活躍するアーティストを迎え、人と文化と自然を育む街・渋谷桜丘町で音楽コンサートを開催します。童謡を中心とした、ファミリーで楽しめるプログラム内容で、明日を担う子供たちに「渋谷で人のつながり」や「家族のつながり」を感じてもらおうことが目標です。

**C** ギンザ線・ディスコ

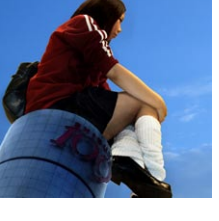
筋 貴彦



銀座線渋谷駅は銀座線唯一の高架駅であり渋谷で最も高い位置にある。昭和13年に開業した時から、高架から流れる銀座線の音(銀座線サウンド)は渋谷のひとつの象徴だ。そこで、銀座線が発着する間だけ現れる「ギンザ線・ディスコ」をつくることで、銀座線サウンドを強く印象づける。

**A** 50000分のガール

ざわきみのり



50000の未知な顔が肩擦り合わせ歩く渋谷の街 その片隅にはいつもひとりの少女がいた たが499999の内いつか誰か その姿を見つめたいとめようか

**A** 246の向こうの渋谷

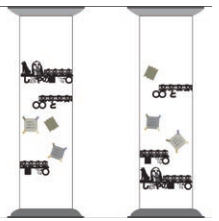
岩本大輔



「おかげさまで」そこには撮れません ありえないものは写りませ〜ん 心がなければ絵となりません レンズの向こうの世界のおかげで、そこにいてくれるあなたのおかげで、その瞬間を美しいと感じるこの目のおかげで、すべての一枚はここにありませ。

**A** 会場設計 (shibuya1000HALL)

SALHAUS



今年のメイン会場は、35本の巨大柱が林立する空間です。多くの展示が集結するこの場所で、覗いたり、見上げたりして「渋谷」を感じてください。



URBAN EXPO  
2011  
shibuya1000  
Contents Map